

1. Report No. UMTRI-2014-3		2. Government Accession No.		3. Recipient's Catalog No.	
4. Title and Subtitle 先進衝突回避技術の効果に関する評価				5. Report Date January 2014	
				6. Performing Organization Code 383818	
7. Author(s) Daniel Blower				8. Performing Organization Report No. UMTRI-2014-3	
9. Performing Organization Name and Address The University of Michigan Transportation Research Institute 2901 Baxter Road Ann Arbor, Michigan 48109-2150 U.S.A.				10. Work Unit no. (TRAIS)	
				11. Contract or Grant No.	
12. Sponsoring Agency Name and Address The University of Michigan Sustainable Worldwide Transportation <a href="http://www.umich.edu/~umtriswt">http://www.umich.edu/~umtriswt</a>				13. Type of Report and Period Covered	
				14. Sponsoring Agency Code	
15. Supplementary Notes					
16. Abstract <p>このレポートは、いくつかの先進衝突回避技術 (ACATs)の効果に関する現在の認識状況の記述と、それぞれの技術の交通安全に対する効果の評価を提示している。軽車両に対する先進衝突回避技術のみ調査対象としている。参照した文献は、主として2003年から2013年の10年間に発行された英語論文に限定している。評価に含有された技術は、車両の不安定性 (横滑り防止装置); 前方衝突 (前方衝突警告, 自動緊急ブレーキ); 車線/道路逸脱に係る衝突 (車線逸脱警告防止装置, 死角検知装置)に対処している。先進衝突回避技術の効果に関する評価を行うために使用した方法とデータも議論されている。軽車両への技術普及に関するデータも提示されている。</p> <p>全体的に、ここでレビューされたシステムは、実質的にそれらが目的としている事故タイプに対して削減効果があるということが推定された。レビューされた研究には推定される削減効果に範囲があり、場合によっては実質的な差異がかなりあった。しかしながら、下限推定値はほとんどの場合で有効であった。ほとんどの研究は、その効果を評価するため、シミュレーションや限られた作動テストに頼っていた。電子制御以外の技術は、普及率が低く、車両がその技術を利用しているのか直接的な識別ができないため、事故データはまだその技術の実際的评价のための支援に利用することができない。</p>					
17. Key Words 先進衝突回避技術, 軽車両				18. Distribution Statement Unlimited	
19. Security Classification (of this report) None		20. Security Classification (of this page) None		21. No. of Pages 43	22. Price